

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

<b>事務事業名</b>		ドイツ館活性化事業		<b>担当部署</b>	市民環境部 文化交流推進課	
<b>総合計画体系</b>				<b>根拠法令計画など</b>	鳴門市文化のまちづくり基本計画	
<b>基本政策(大項目)</b>	4	活力とにぎわいあふれる鳴門づくり				
<b>政策(中項目)</b>	2	観光発信！魅力都市なると		<b>事業期間</b>	<b>開始</b>	平成 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">▼</span> 6 年度
<b>(小項目)</b>		国際・国内交流				
<b>施策</b>	2	国際・国内交流の推進			<b>終期</b>	未定 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">▼</span>
<b>基本事業</b>	2	交流のものづくり				

◎事業概要(PLAN)

<b>事業対象</b>	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民及びドイツ館を訪れる人々。										
<b>事業目標</b>	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市民及び市外からの来館者に本市の日独交流や国際交流に関心を持ってもらう機会を創出し、地域の国際理解向上につなげるため。										
<b>成果目標</b>	事業目標の達成度合	指標名					22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		来場者数	5,000	5,000	5,000	5000	-	人				

◎実施結果(DO)

<b>事業実施内容</b>	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	平成23年度は日独交流150周年という記念すべき年であったため、ドイツの古典舞踊協会を招へいし、ドイツ文化の紹介と市民が国際交流に参加する機会を創出した。また第18回ドイツェス・フェストinなるとを開催した。					
<b>事業実施手法</b>		<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
<b>指標名</b>		22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
<b>活動指標</b> <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 出店数	9	9	10	10	-	件
	2 出演者数	154	233	250	250	-	人
<b>成果指標</b> <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	来場者数	5,000	4,000	-	-	-	人
	<b>目標達成率(実績/目標)</b>	80.0		-	-	-	%

<b>コスト分析</b>		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
<b>事業費</b>	(財源内訳の合計)	800	760	720	720	-	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		
		県	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	800	760	720	720		
<b>事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)</b>		1,658	1,658	1,658	1,658	-	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.1	0.1	0.1	0.1			
	臨時職員等(2,012千円/人)	0.5	0.5	0.5	0.5			
<b>総事業費</b> <small>(事業費と事業にかかる人件費の合計)</small>		2,458	2,418	2,378	2,378	-	千円	

【事務事業名:ドイツ館活性化事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	第19回ドイツェス・フェストを実施予定。 ドイツェス・フェストinなるとの開催の是非を実行委員会と協議して検討していく。
---------	-----------------------------------------------------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	4  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 国際・国内交流の推進 の達成につながる事業である。	
		<input type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	4  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
3.効率性の評価		理由等所見欄	
4  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題等	平成23年度の行政評価で当事業が「廃止」という評価をされていることや、委託料の減少により、今後これまでと同等の内容で事業を実施できるか不明である旨を、第19回ドイツェス・フェスト開催に向けた実行委員会の中で、委員の方々に報告、今後の運営方針を決定する。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	1
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	未定 ▼			
	どのように改革するのか	廃止に向けて、地元や実行委員会と協議をすすめる。			